

令和8年度「第1回小規模水力発電研究会」 (意見交換・視察見学会)

小規模水力発電を地域に根づかせ、長野県における再生可能エネルギーの重要な選択肢として実現・普及させていくためには、自治体、発電事業者、水車メーカー、発電コンサルタント、研究者など、立場も専門性も異なる多様な参加者が、互いに公開可能な範囲で経験や課題を持ち寄り、それらを共通の知見として蓄積していくことが不可欠です。今後の研究会では、これまでの「学び」を中心とした研究会から一歩進め、小規模水力発電を実際に推進するための「実践型」の研究会へと発展させることを明確にしたいと考えています。

本年度第1回研究会では、中心テーマである「これからの小規模水力発電をどう実現するか—導入事例、失敗例、価格、維持管理から考える—」を踏まえ、小規模水力発電を実際に導入・運用していくうえで必要となる条件を、できるだけ具体的に整理することを目的とします。

日時

令和8年(2026年)

7月9日 木 13:00-16:30 (集合: 13:00)

会場

春近発電所 展示棟学習室

伊那市東春近4878-6 <<リアル開催>>

内容

■意見交換会13:05-15:10

「小規模水力発電研究会の今後の方向性

—学びから実践へ、信州に根ざした小水力発電の実現に向けて—」

モデレーター: 信州大学工学部 准教授 飯尾昭一郎 氏

- ・冒頭説明及び基本整理(20分)
- ・事例紹介(35分)
- ・パネル討論会・全体討論(60分)
- ・まとめ(10分)

■講演「春近発電所大規模改修工事について」(県企業局より)15:20-15:35

■施設見学【春近発電所】15:40-16:30

終了、解散16:30

主催 長野県産業振興機構
長野県企業局

■概要：長野県企業局最大出力の発電所。令和元年度から大規模改修工事を実施。2台の水車発電機の更新と自立運転機能を備えた1台の小水力発電機を新設。令和7年4月から運転再開。

発電所敷地内に学習ホールを併設した展示棟を新設。また敷地内に、ベンチや水遊び水路を設け、一般に開放する。

■定員：50名程度

■参加費：無料

■申込法

令和8年7月1日(水)までにHPの申込フォーム、又はメール or FAXでお申込ください

■お申込、お問合せ先

公益財団法人長野県産業振興機構
担当：北沢、常田

TEL026-217-1634 FAX026-225-6711

E-mail：green-innv@nice-o.or.jp

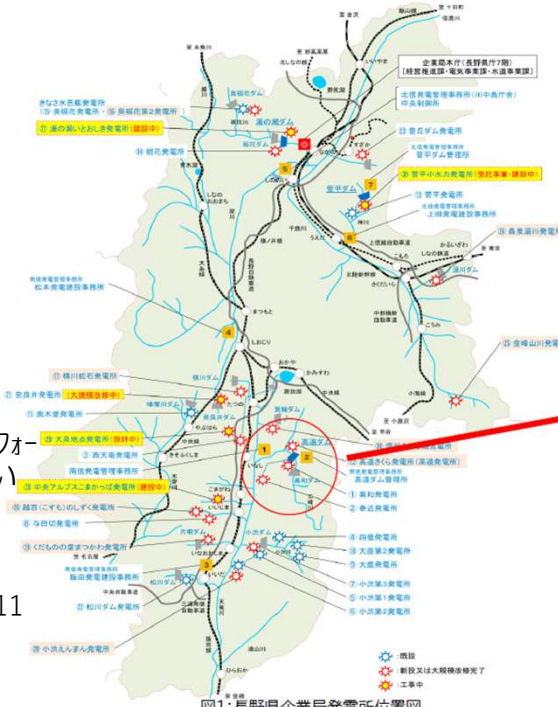


図1：長野県企業局発電所位置図



図2：伊那市周辺 発電所位置図

会場・見学施設
長野県伊那市 春近発電所

最大出力：25,600kW
立軸フランシス2台×12,800kW
横軸クロスフロー1台×180kW
最大使用水量19.00m³/s

令和8年度 「第1回小規模水力発電研究会」参加申込書

公益財団法人長野県産業振興機構グリーンイノベーション推進部 へて

E-mail：green-innv@nice-o.or.jp F A X：026-225-6711

「第1回小規模水力発電研究会」に参加するにあたり、下記事項に同意し申し込みます。

事業所名			所在地	〒
TEL			F A X	
参加者	氏名		所属・役職名	
	E-mail			
参加者	氏名		所属・役職名	
	E-mail			

(注1) 本申込書にご記入いただいた個人情報、令和8年度「小規模水力発電研究会」の登録情報として利用し、他の用途には使用しません。

(注2) 記載いただきました住所やメールアドレスなどに、主催者から各種の案内(研究会・セミナー・発表会など)をお送りしてよろしいでしょうか。(チェック願います。□希望する。□希望しない。)

(注3) 受講票は発行しませんので、お申込み後は事務局から特段連絡がない限り、当日会場にお越しください。